



2020年9月23日

各 位

会社名 理研ビタミン株式会社
代表者名 代表取締役社長 山木 一彦
(コード番号4526 東証第一部)
問合せ先 経営企画部長
兼 広報・IR室長 池田 航
(TEL 03-5362-1315)

特別損失の発生および2020年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年9月23日に公表しました「特別調査委員会の調査報告書の受領に関するお知らせ」の通り、当社連結子会社の取引の事実関係等について、特別調査委員会より調査報告書を受領いたしました。この調査報告書を踏まえ当社は会計監査人である有限責任 あずさ監査法人与協議し、2020年3月期決算において特別損失を計上することといたしました。これにあわせ、2019年10月31日に公表しました2020年3月期の業績予想を修正することといたしましたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生

(1) 連結決算

当社は、2020年7月27日に公表しました「2020年3月期連結決算発表の延期ならびに特別調査委員会の設置に関するお知らせ」の通り、当社連結子会社「青島福生食品有限公司（中国山東省）」のエビの加工販売の取引（以下、本件取引）に係る事実関係の調査を目的とした特別調査委員会を設置し、調査を行ってまいりました。その結果、本日公表の「特別調査委員会の調査報告書の受領に関するお知らせ」の通り、本件取引の実在性を確認するに至らなかったとする調査報告書を受領いたしました。当社としてはこの調査報告書を踏まえ監査法人与協議した結果、2020年3月期決算において、取引の全容および実在性が確認できなかった特定の顧客向けの売上高および売上原価を取り消すとともに、当該売上原価相当分である12,050百万円を営業損益以外の項目とみなし、特別損失として計上いたします。

(2) 個別決算

個別決算につきましては、主として上記連結決算での特別損失の計上を踏まえ、青島福生食品の業績、財政状態等から判定した結果、関係会社出資金評価損1,509百万円、関係会社貸倒引当金繰入額3,048百万円、債務保証損失引当金繰入額6,031百万円、関係会社事業損失引当金繰入額1,269百万円、合計11,858百万円を特別損失として計上いたします。

2. 2020年3月期通期連結業績数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 97,000	百万円 6,800	百万円 6,400	百万円 4,600	円 銭 280.59
今回発表予想（B）	82,970	6,380	6,120	△7,850	—
増減額（B－A）	△14,030	△420	△280	△12,450	
増減率（%）	△14.5	△6.2	△4.4	—	
（参考）前期連結実績 2019年3月※訂正前	89,888	5,052	4,860	3,949	240.94

【修正の理由】

「1. 特別損失の発生（1）連結決算」に記載のとおり、2020年3月期において、青島福生食品の本件取引等に係る売上高および売上原価を取り消し、特別損失12,050百万円を計上することとなりました。また、新型コロナウイルスの感染拡大による学校給食および外食産業の需要の落ち込みもあり、売上高、営業利益、経常利益、および親会社株主に帰属する当期純利益が減少し、それに伴い1株当たりの当期純利益も減少する見込みです。「1. 特別損失の発生（2）個別決算」に記載の特別損失は、連結決算において消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

3. 過年度決算への影響について

本件取引は2018年12月から発生しており、2019年3月期に863百万円の売上高を計上しておりました。このため、2019年3月期および2020年3月期第1四半期、同第2四半期、同第3四半期について決算の訂正を行い、2020年3月期決算とあわせて発表する予定です。

※青島福生食品有限公司は12月決算会社です。

4. 2020年3月期連結決算および、過年度決算訂正の発表日について

2020年9月30日を予定しております。

株主や投資家をはじめとする皆さまには、多大なるご迷惑、ご心配をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

以 上